

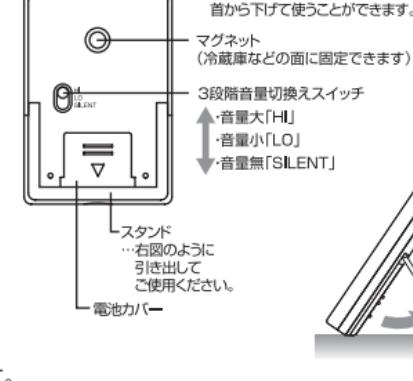
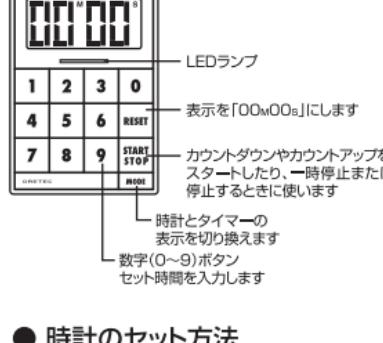
# タイマー取扱説明書

※ご使用の前に保護シールをはがしてください。

※本製品は操作終了後、10分経過すると自動的に電源が切れる省電力構造になっております。  
(カウント中を除く)

お使いになる際、表示が消えている場合には電源を入れてからご使用ください。電源はどのボタンを押しても入れることができます。

※時計表示とタイマー表示の切換え:「MODE」ボタンを押します。



## ● 時計のセット方法

- 1)「MODE」ボタンを押して時計表示にします。
- 2)「MODE」ボタンを3秒以上押し続けると「ピピッ」と音がして「時」が点滅します。
- 3)午前「A」、午後「P」、24時間表示「24」を「RESET」ボタンで切り替えます。
- 4)数字ボタンを押して「時」をセットします。
- 5)「START/STOP」ボタンを押すと「分」が点滅します。数字ボタンを押して「分」をセットします。

6)「MODE」ボタンを押してセット完了です。

## ● カウントダウン機能

- 1)「MODE」ボタンを押してタイマー表示にします。
- 2)「RESET」ボタンを押して「00M 00s」表示にします。
- 3)数字ボタンを押して時間セットします。表示部の数字を確認しながら、ゆっくり正確にボタンを押してください。(例:3分に設定する場合→「3」「.」「0」「0」と押す)
- 4)「START/STOP」ボタンを押すとカウントダウンが始まります。セット時間になるとメロディが約1分間鳴ります。(セット時間が5分を超える時は、10分前と5分前にブレアラームが鳴って知らせます。ブレアラームは解除できません。)  
※音量切換えスイッチが音量無「SILENT」に合わせている場合はメロディ、ブレアラームは鳴りません。LEDランプのみで時間をお知らせします。
- 5)メロディを止める時はどのボタンを押しても止まります。  
(リピート機能:アラームを止める時「RESET」ボタン以外のボタンを押すと、もとのセット時間に戻ります。)
- 6)カウントダウン中「START/STOP」ボタンを押すと一時停止することができます。続けてカウントダウンをする場合は再度「START/STOP」ボタンを押してください。

## ● カウントアップ機能

- 1)「MODE」ボタンを押してタイマー表示にします。
- 2)「RESET」ボタンを押して「00M 00s」表示にします。
- 3)「START/STOP」ボタンを押すとカウントアップが始まります。
- 4)「START/STOP」ボタンを再度押すとカウントアップは停止します。

## ■ 電池交換(使用電池:リチウム電池CR2032×1個)

電池容量が少なくなってきたら、表示が薄くなったり、誤作動および異常表示がされたり、ボタン操作ができなくなることがあります。電池交換の目安にしてください。電池交換は以下の手順でおこなってください。

1)裏面のスタンドを開き、電池カバーをスライドさせて取りはずします。

2)古い電池を抜き取ります。このとき、つまようじ等の先の尖ったものを使い、取り出してください。(図1参照)

※電池の表裏を間違えると液漏れ等が発生するおそれがありますのでご注意ください。

※電池セットが不完全だと正常に使用できない場合があります。

3)新しい電池の極性(+)を正しく入れます。(+を上にして入れてください。)

4)電池カバーをセットし、カチッと音がするまで押しこんで閉じます。

※電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。

図1



## ■ 製品仕様

表示方法	液晶デジタル 4桁
アラーム鳴動時間	約1分間
音量切換	大「HIGH」・小「LOW」・無「SILENT」
最大セット時間	99分99秒
カウントアップ最大計測時間	99分59秒
オートパワーオフ	約10分
常温時精度(20°C)	±0.0013%
動作温度範囲	0~40°C
電源	DC3V(リチウム電池 CR2032×1個)

## ■ 製品についてのお願い事と注意

1)高温、多湿や磁気の多い場所に置かないでください。

2)加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。

3)落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。

4)本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をふきんにつけて拭き取ってください。

お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコ

ールなどは使わないでください。変色、変形、破損のおそれがあります。

## ! 電池についての警告

- ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火中に投じないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

## ! 電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。

※ 電池の極性(+-)を正しく入れてください。

※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。

※ 長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。